

宇和島市地域学校協働本部だより

～地域のチカラで育む宇和島っ子～

令和4年度 vol.2



秋風が心地よい季節になりました。各小中学校で様々な地域との活動が行われています。地域や地域の方々より関わり、学校や子どもたちが地域の一員であることを実感しながら育てて欲しいと思います。

市内の各小中学校に、地域学校協働活動推進員(地域コーディネーター)がいます。学校と地域の間に入って、両者をつなげる活動をしています。地域や施設との連絡や交渉、ボランティア人材への対応等を担っています。

地域学校協働活動が活性化し、地域と子どもたちがより一層元気になることを願っています。

地域学校協働活動の紹介 (各学校のHPも御覧ください)

宇和津小学校

「生き残った私たちが伝えなければ・・・」 宇和島空襲と平和学習

1945年、宇和島空襲で多くの犠牲者が出ました。「宇和島空襲を記録する会」代表の黒田さんたちが、空襲の残虐な様子、戦時中の生活や国民学校の授業について、紙芝居や竹やりなどを使って教えてくださいました。

当時の思いが込められた品々。

戦時中の学校では、竹やり訓練や、爆撃からの目・鼻・耳の守り方や逃げ方などを教わったそうです。



「宇和島空襲を伝えたい」きっかけは地域からの声 ～学校運営協議会で情報を共有～

「宇和島ならではの平和学習を」という地域からの声を学校運営協議会で協議し、6年生のふるさと学習の一環として導入しました。

校外学習では、泰平寺の平和の鐘、宇和島海軍航空隊跡、板島橋欄干、宇和島水産高校のえひめ丸慰霊碑を訪れました。ふるさとから学ぶ有意義な平和学習となっています。

その他にも、宇和島空襲死没者追悼平和記念碑や、平和の塔などが候補にあります。



黒田さんの声 「体験者として伝え続けたい」「声が届いて嬉しい、学校が身近になった。」

宇和島空襲や予科練のことを御存じでしょうか。平和学習の依頼が増え、地域学校協働活動推進員につないでいただけることを嬉しく感じています。何より子どもたちと触れ合う機会が楽しみです。

「宇和島空襲を記録する会」の仲間とともに、体が動く限り伝えていきたいと思っています。

清満小学校

豊かな地域人材「ゆずボラ」活動で、子どもと地域が元気に!

「ゆずボラ」は40名近い地域応援団。多彩な人材が清満小学校の教育活動を支援しています。地域学校協働活動推進員を中心に人材発掘を重ねてきました。ひとりひとりの「時間と体力と優しさと心」が少しずつ集結し、学校を支える大きな活力になっています。環境整備のみならず、英語の読み聞かせや、田植えの体験学習などの学習支援が行われています。

一緒にラジオ体操をしよう! ～子どもたちの元気と笑顔を広げる～

地域の方々とのラジオ体操を企画しました。学校の魅力で地域をより明るく元気に!

夏休みの朝、児童と地域の方々との交流が実現! 挨拶を交わし、一緒に体を動かすことで、顔見知りが増えました。ますます絆が深まり、防災・防犯効果にもつながりそうです。



1515 (いこいこ) ボランティアの日!

毎月15日の15時から、草引きや園芸活動などを行っています。都合に合わせて自主的に集まります。